

項目	内 容
名称	ホウセンカ、ツマベニ [英]Jewelweed、Alegria del Hogar、Balsam-Weed、Balsamine du Cap [学名]Impatiens balsamina L.、Impatiens pallida、Impatiens biflora
概要	ホウセンカは、主にアジアやアフリカの山地および熱帯地域に生育するツリフネソウ科の一年草で、高さ20~180 cm程度に生長する。主に地上部が消化作用などを期待して利用される。
法規・制度	<p><b>■食薬区分</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>種子：「専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)」に該当する。</li> <li>全草(種子を除く)：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質(原材料)」に該当する。</li> </ul>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・ナフタレン誘導体(2-メトキシナフトキノン(methoxynaphthoquinone))(29)(101)を含む。
分析法	-
有効性	
ヒ 循環器・ ト 呼吸器 で の 消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。 調べた文献の中に見当たらない。

評価	糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
	生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
	脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
	免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
	骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
	発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
	肥満	調べた文献の中に見当たらない。
	その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について) (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一 (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館 (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS) (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson</p>	